

【事業所向け】放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・車いすの方も動きやすいようにテーブルなどを配置している。横になれるスペースも確保している。また外と室内の活動に分けることも工夫している。 ・以前は少し狭めの部屋で活動していたが、一回り大きな部屋に移動したため、十分な距離を確保できていると思います。 ・部屋で過ごす人と外で体を動かすなど
	2	職員の配置数は適切であるか	4	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・基準上の配置は適切ではあるが、実際の受け入れでは肢体不自由児の受け入れも行っているため、介助が増えると現状の体制では厳しい面がある。予約の段階で調整をしている。 ・職員の休みがある時には、他事業所から応援職員を依頼して整えている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・居室内は車いすの取り回しに不便さを感じる。 ・手すりがあり、段差もなくバリアフリー化されている。施設前の駐車場を通り外に出るが、車両が多く通路が狭いところが
業務改善	4	業務改善を進める為のPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・有期職員の参加が難しいため、正職のみで検討することが多い。有期職員には会議で周知している。 ・毎日支援の始まる前にミーティングを行いその中でしっかり話し合うことができ
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・有期職員はアンケート結果を受けて業務改善に向けた検討に参加していない。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年受審していない。集団指導や法人内事業所での評価で改善事項があったものについては、事業所でも改善するようにしている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・eラーニングが導入された。一方で完全に個人の意識により受講することになるためアナウンスが必要。 ・感染症予防や虐待防止は職員全体で研修の場を設けている。 ・毎月有意義な研修があり、外部から専門の先生を呼んで研修することもあり役立っている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・面談を希望されない保護者も多いため、ニーズの聞き取りが不十分にならないようアンケート形式で希望を把握して
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時のアセスメントのままのことがあるため定期的な見直しができるようにする必要がある。 ・アセスメントツールの活用が少ない ・詳しく分からない

適切な支援の提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・有期職員の参加がないため、会議等で意見を求めるように工夫している。 ・正職中心に検討、決定していくことが多いため有期職員にも広く意見を出してもらえるような工夫が必要
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画作成の際に、季節に合わせた活動や制作を設定している。 ・長期休みには外出だ度普段できないことも計画に入れるようにしている。 ・職制作内容や活動の案を出して検討している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休みの活動スケジュールを作り、多様な活動を取り入れるようにしている。 ・児童の利用が固定していないため、広く活動に参加できるよう週単位で設定している。 ・コロナ禍でもすべて中止にするのではなく、できるだけ利用されている方が楽しめる企画を作っている
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・年間予定で設定した活動は集団単位で実施するが、それ以外では個人の希望や特性に合わせて個別に対応している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・有期職員の勤務に合わせて、前週の活動の振り返りを行いながら、当日の活動や利用児童の対応について確認をしている。 ・役割分担は特に決めていないが、どの職員も全員みられるように配置されている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎担当職員とその他職員の勤務時間が合わず支援後に全員がそろうことができない。そのため翌週の同曜日の支援前に振り返りと当日の確認を行い、共有している。 ・送迎があり、支援後のミーティングは行えない。終了後も行えるとよい。 ・自由に話せる雰囲気作りがなされている
	17	日々の支援に関して正しい記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容だけではなく、気になった行動や保護者からの相談なども記録している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1	0	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	2	3	0	
関係機関や	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	2	0	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・下校時刻などの連絡は学校からの発信が無くなってしまったため、保護者から学校の月間予定をもらって確認をしている。 ・送迎時の対応やトラブル発生時の時期目はあり、それに則った対応ができています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	3	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者を介して行われているため、保護者への負担が大きいように感じる

保護者との連携関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	/	/	/	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2	1	・保護者や関係機関から問い合わせがあれば対応している。 ・同一法人内の事業所への実習や卒業後移行した場合は情報提供している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2	1	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	1	4	・保護者アンケートではその必要がないという回答が多かったと思うので必要ないと思う。 ・コロナもありなかなか難しいと思いま
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	4	1	・法人としては参加しているが、児童支援部の職員が出席しているわけではない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	・連絡帳を通じて様子を伝えたり、送迎時に気になることやできたことなどを伝えている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	3	2	
保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	0	・コロナ禍で開催ができなかった。年間予定では保護者会や懇親会の予定を入れており状況に応じて開催判断をしている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1	0	・法人広報誌とは別に、HPで活動の様子を月1回記事を掲載している。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	3	2	・コロナ禍でできない
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1	1	・防犯マニュアルがない ・職員には回覧で周知しているが、認知面では低いかもしれない。更新しきれないものもあるため定期的な見直しをする必要がある。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	・地震、火災、応急救護、送迎時の災害対応訓練など年間で予定している。児童対象の内容、職員のための訓練・研修を分けて行ってい

非常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの書類はあるが、医師の指示書はない。 ・年1回食事についての聞き取りを行い把握している。アレルギーのある方には医師の所見を出してもらうことにはしているが、医師の診断のもと保護者からの指示で対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットノートがあるが、形骸化してしまい各職員記録する意識が薄くなっている。全体に周知して気付きを各自記録できるような意識付けの対策が必要。 ・職員がいつでも読める場所に常に置いてある。毎回行う支援前のミーティング時にヒヤリハットも共有したほうがいいと思う。